

平成 29 年 1 月 16 日

各 位

会社名 国際石油開発帝石株式会社  
代表者名 代表取締役社長 北村 俊昭  
(コード番号 1605 東証第一部)  
問合せ先 広報・IR エグゼクティブ・マネージャー 細野 宗宏  
電話番号 03-5572-0233

アラブ首長国連邦アブダビ

サター油田及びウムアダルク油田の権益期限の延長に関する基本合意について

国際石油開発帝石株式会社(以下、当社)は、子会社のジャパン石油開発株式会社(以下、JODCO)を通じて、アラブ首長国連邦アブダビ海上において、アブダビ国営石油会社(以下、ADNOC)とともにサター油田及びウムアダルク油田(以下、両油田)の原油生産事業に参画しておりますが、この度、両油田の当社権益期限の延長に関しADNOCと基本合意に達しましたので、お知らせいたします。

本件は、2015年に当社が公表した陸上ADCO鉦区の取得(\*1)に続き、当社とアブダビとの関係深化を具現するものと認識しております。

サター油田は、アブダビ市北西約 200km の沖合に位置し、1975 年に発見され、1987 年に原油の生産が開始されました。現在、日量約 2 万バレルの原油が生産されています。他方、ウムアダルク油田は、アブダビ市北西約 25km の沖合に位置し、1969 年に発見され、1985 年に原油の生産が開始されました。現在、日量約 1.5 万バレルの原油が生産されています。

両油田とも、当社と ADNOC の 2 社の強力なパートナーシップの下、長年に渡り安定的に原油が生産されている、豊富な埋蔵量を有する油田であり、今後も長期的かつ安定的な原油の生産が期待される油田です。

本件は、2018 年 3 月 8 日に到来する両油田の当社権益期限の延長について当社と ADNOC が基本合意に達したもので、この基本合意に基づき、今後、当社と ADNOC は両油田の当社権益期限の約 25 年間の延長(現在の 2018 年 3 月 8 日から 2042 年 12 月 31 日まで)及びウムアダルク油田に関する当社権益比率の増加(現在の 12%から 40%)を含む詳細な条件を協議の上、正式な合意を目指してまいります。

当社は、40 年以上にわたる歴史を有するアブダビでの石油開発活動を今後とも強化するとともに、アブダビと日本との良好な友好関係をさらに深めるための努力を引き続き重ねてまいります。

# 国際石油開発帝石株式会社

## INPEX CORPORATION

(\*1)

陸上 ADCO 鉱区の権益取得に関する 2015 年 4 月 27 日の当社プレスリリースもご参照ください。

<http://www.inpex.co.jp/news/pdf/2015/20150427.pdf>

以上

<参考情報>

サター油田の概要

油田位置	アラブ首長国連邦アブダビ市北西約 200km
参加権益比率	JODCO 40% ADNOC 60%
生産量	日量約 2 万バレル
権益期限	2018 年 3 月 8 日

ウムアダルク油田の概要

油田位置	アラブ首長国連邦アブダビ市北西約 25km
参加権益比率	JODCO 12% ADNOC 88%
生産量	日量約 1.5 万バレル
権益期限	2018 年 3 月 8 日